

令和5年度 進路だより



秋田県立秋田きらり支援学校

第1号

令和5年5月9日発行



「あいさつ」を大切に

校長 新井 敏彦



4月から校長として、秋田きらり支援学校にお世話になっております。今年度、秋田きらり支援学校は、開校14年目を迎えました。小学部から高等部までの96人の子どもたちが本校で学んでいます。

本校では、令和5年度～令和9年度の新しい教育プランを作成しました。その中で、学校を取り巻く将来の状況については、「予測することが困難な時代になるため、社会のニーズに即し、児童生徒の自立と社会参加の力を育成していかなければならない。」としました。

そこで、具体的な目標に「キャリア教育の充実」を掲げ、本年度の重点を「保護者や関係機関との連携を図り、小学部から高等部までのライフステージに合わせた生き方指導や進路指導、発達段階や実態及び家庭環境に応じたキャリア教育を行う。」こととしました。

ところで、始業式の際に、次のようなお話をしました。

仲良く 明るい 学校生活を送ってほしいと思います。

そのためには、みんなで元気にあいさつをしましょう。

**友達や先生、自分の家族、他校の友達や先生など、あいさつする
機会は、毎日たくさんあります。**

元気なあいさつは、みんなの気持ちを明るくしてくれます。

元気なあいさつをよろしくお願いします。



社会の中で充実した生活を送ったり、就労先や事業所等での生活を継続したりするためには、生活態度や人間関係が大きく関わっています。私は、こうしたことの基本は、「あいさつ」にあると考えています。そこで、始業式の際に、全校の皆さんにお話しました。「あいさつ」は、学校とご家庭、地域が協力して取り組むことができる大切な取組です。

学校では、早速4月に中学部・高等部の生徒会役員の皆さんが、視覚支援学校と聴覚支援学校の生徒と一緒に、1週間あいさつ運動をしてくださいました。玄関ホールに響き渡る元気なあいさつは、とても心地よいものでした。また、小学部の児童が、中学部の先輩に大きな声であいさつする姿も見られ、子ども同士でのあいさつをとてうれしく思いました。

「あいさつ」のしかたは、声に出したり、おじぎをしたり、表情やしぐさで表したりなど、一人一人異なりますが、自分なりの表現であいさつすることが大切です。そして、「あいさつ」は、小さい頃からの積み重ねが大事です。ご家庭でも、ご家族で、様々な機会をとらえて、「あいさつ」を大切にしていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。



令和5年度がスタートしました。今年度も「進路だより」では、進路に関するいろいろな情報の発信、様々な疑問等への回答をしていきたいと考えております。

さて、昨年度本校を卒業した3年生もそれぞれの道を歩み始めました。昨年度のそれぞれの進路について、サービスの説明と一緒にご紹介します。

【秋田きらり支援学校の進路（令和4年度 高等部卒業生9名）障害福祉サービス利用】

サービス名	進路先（所在地）	サービスの説明
就労継続支援B型	スクールファーム河辺（河辺） ★【在宅ワーク】【通所】の併用で利用	会社での仕事は難しいが、作業を通して知識や能力を身に付けられるように、訓練を行うサービス。雇用契約を結ばず軽作業等を行っている。 *「トイレを含めた身の回りのことが自立していることが前提である」と言われることが多い。
生活介護	きらっと分場（東通）【医ケア対応事業所】 聖和（川元） 第二聖和（外旭川） にの（牛島）	障害がある人の日中活動をお手伝いするサービス。食事や入浴、排せつなどのお手伝いをしたり、軽い作業や運動、生活するための力を高めるプログラムを行ったりする。 高齢者向けの施設だが、障害者を受け入れる基準を満たしている事業所「基準該当障害福祉サービス事業所」の利用も多い。
施設入所	秋田ワークセンター（上北手）	入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行うサービス。
療養介護	あきた病院（由利本荘市）	医療と介護等を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理や看護、日常生活の世話をするサービス。

＜これまでの卒業生の事例＞


B型利用～トイレ利用（男性）や移動面が課題になることがありました。慣れた施設や場所、移動方法だけでなく、いろいろな施設や場所での経験（安全かつ一人で）をしましょう！

生活介護利用～福祉サービス（放課後デイなど）利用経験が少なく、事業所見学や現場実習でかなり緊張した例もありました。在学時から様々な経験（人や場所、環境など）をしましょう！

※※※ 将来困らないように、小学部の段階からいろいろな経験をしていきましょう！ ※※※



令和5年度 青年学級の活動予定について

	期 日	内 容
第1回	7月中	・オンラインしゃべり場 
第2回	7月後半	・同窓会総会 ・二十歳を祝う会 
第3回	9月後半	・音楽教室 
第4回	11月3日（金）	・きらり祭見学
第5回	11月中	・外部との連携活動 （スポーツ活動などの体験活動） 
第6回	12月中	・同窓会役員による自主企画 （昨年度は「さいころトーク」）

今年度の同窓会では、以上のような内容を計画しています。きらりを卒業しても有意義な時間を過ごせる機会の一つになることと期待しています。本紙面で様子をお伝えしていきますので、ご期待ください。